

日本生態学会 生態系管理専門委員会
2025年度 オンラインセミナー

つながる自然共生サイト — 企業・大学・NPO/NGO・ 自治体が生み出す協働のかたち

パナソニック共存の森

積水樹脂物流センター生物多様性保全エリア 撮影者：中野雅夫

私たちの暮らしを支えている豊かな自然を、次の世代へ引き継いでいくためには、企業や大学、NPO、NGO、自治体など、さまざまな立場の人たちが協力することが欠かせません。環境保全を行う場所によって特徴が大きく異なることも多いため、それぞれの場所の個性を活かし、相乗効果を生み出すようなネットワーク化や、共同プロジェクトなどが期待されています。

今回のオンラインセミナーでは、さまざまな自然共生サイトや環境保全活動が行われているサイトに関わっている方にご講演いただき、サイト間の連携や協働について考えます。

2025年
12月21日（日）
13:00 – 15:30
Zoomが必要です
裏面をご覧ください

申し込み締切
12月11日
参加費無料

- | | |
|-------|---|
| 13:00 | 専門委員会委員
本オンラインセミナーについて
自然共生サイトの概要について |
| 13:20 | 講演者 赤石大輔氏（大阪産業大学）
「パナソニック『共存の森』とネイチャーポジティブに向けた大学と企業の連携」 |
| 13:50 | 講演者 北岡真吾氏（北海道大学）
「大学運営と自然共生サイト —北海道大学が取り組むワケ—（仮）」 |
| 14:20 | 講演者 福田真由子氏（日本自然保護協会）
「全国里山モニタリング調査でつながる輪
自然共生サイトでの協働の可能性」 |
| 14:50 | 総合討論 |
| 15:20 | 専門委員会委員
まとめとお知らせ |

つながる自然共生サイト — 企業・大学・NPO/NGO・自治体が生み出す協働のかたち

私たちの暮らしを支えている豊かな自然を、次の世代へ引き継いでいくためには、地域の中で企業や大学、NPO、NGO、自治体など、さまざまな立場の人たちが協力することが欠かせません。

環境省が進める「自然共生サイト」は、そうした地域の多様な自然保全の取り組みを“見える化”し、「30by30目標」の達成に向けて自然再興を推進するための制度です。サイトごとに自然環境の特徴や関わる団体、活動の目的などさまざまです。そのため、そのようなサイトの個性を活かし、相乗効果を生み出すようなネットワーク化や、共同プロジェクトが期待されています。

今回のオンラインセミナーでは、複数の自然共生サイトや環境保全活動が行われているサイトに関わる研究者や団体の方々をお招きし、サイトごとの特徴について、お話しいただきます。また、参加者の皆さんから事前に寄せられた相談や質問をもとに、連携や協働について、講演者と一緒に考える時間も設けます。

異なる立場の人たちがどのようにして連携し、どうすれば相乗効果を生み出すことができるのか、ヒントが見つかるセミナーです。

講演者紹介（敬称略）

赤石大輔

大阪産業大学建築・環境デザイン学部准教授。金沢大学大学院修了、博士（理学）。2006～2015年に石川県珠洲市にて、能登の里山里海の保全プロジェクトに参加し、大学、NPO法人、珠洲市役所の研究員など多様な立場を経験。2015年より近畿環境パートナーシップオフィス、2018年より京都大学フィールド科学教育研究センター特定教員を経て、2023年より現職。里山のきのこ類の多様性研究の他、自治体の里山保全計画策定に従事した経験を活かし、地域課題解決に向けた協働取組のプラットフォーム創出など超学際的研究を専門とする。

北岡真吾

北海道大学サステナビリティ推進機構キャンパスマネジメント部門特任准教授。建設コンサルタントにて国立公園等の自然風景地の保護と利用に関する調査・計画・設計・管理運営検討業務に約20年間従事した後、2021年11月より現職。持続可能な大学キャンパス構築に向けた構想・計画・マネジメント、特に生態系の保全、緑地をはじめとするキャンパス屋外空間の整備・維持管理・活用に関する業務・研究に従事。北海道大学が保有するキャンパス・附属施設の自然共生サイト認定に向けた申請書作成や学内外の調整を担当。技術士（環境部門）、RCCM（造園）。

福田真由子

（公財）日本自然保護協会 自然のちから推進部。神奈川県造園コンサルタント会社にて、県立公園の協議会運営などの経験を経て、2007年10月より日本自然保護協会に入職。全国里山モニタリング調査「モニタリングサイト1000里地調査」（環境省事業）の事務局を務める。市民モニタリング調査の普及とデータを保全に活かすために、調査講習会や調査員同士の交流イベントなどを行っている。

参加方法

ご参加には、インターネット環境および端末（PC、スマホ、タブレット）が必要になります。Zoomを使用します。あらかじめ、使用される端末にインストールをお願いいたします。ご利用のインターネットの速度によっては、講演の映像や音声がかかりますので、ご了承ください。

申し込み方法

右のQRコードまたは下のURLからお申し込みください。
Google form <https://forms.gle/HUBr4qP2dNup854H6>
Zoomの接続用URLをお知らせするメールをお送りいたします。
前日までにメールが届かない場合は、お手数ですが、
ecomgmt@esj.ne.jpまでご連絡ください。



お問合せ：

一般社団法人 日本生態学会 生態系管理専門委員会 E-mail：ecomgmt@esj.ne.jp



オンサイトでしかわからないことがある

2026年
3月16日（月）
定員35名予定
有料
詳細はWebページで
公開予定です

パナソニック 共存の森



日本生態学会 生態系管理専門委員会
2025年度 生態系管理演習
滋賀県 パナソニック 共存の森
龍谷大学 龍谷の森

オンラインセミナーでご紹介した、しがネイチャーポジティブネットワークに登録されている「パナソニック 共存の森」と「龍谷大学 龍谷の森」を見学し、お話を伺います。

集合場所の駅からニヶ所をバスで移動します。定員制ですので、お申し込みいただいてもお断りすることがあります。ご了承ください。

参加方法

右のQRコードまたは下記のURLから、詳細をご確認ください。
申し込み開始時期や方法についても、Webページでお知らせする予定です。
<https://sites.google.com/esj.ne.jp/eco-mgmt>

お問合せ：

一般社団法人 日本生態学会 生態系管理専門委員会 E-mail: ecomgmt@esj.ne.jp

